

第181回 住総研 江戸東京フォーラム／第7回「東京の地域学を掘り起こす」シリーズフォーラム

東京の近代和風建築

東京都は、2006年度から3年をかけて近代和風建築調査を実施しました。都内に現存する近代和風建築は、華族・皇族の和風邸宅や芸術家たちのアトリエ、近代数寄者たちの茶室、商家などの住宅建築から、明治神宮に代表される社寺建築、料亭・旅館や銭湯、駅舎・学校・美術館など用途の幅が広く、都心部から丘陵部・島嶼まで多様な地域性を有します。

フォーラムでは、まず各区・市町の調査担当者

が、それぞれの地域の近代和風建築の実例とその魅力を報告します。さらに、首都東京ならではの多彩な和風建築を題材に、用途や施主による「和風」表現の相違や時代性、「近代和風」の定義などに議論を広げていきたいと考えています。

なお、会場の和敬塾本館は、昭和11年(1936)に建てられた旧細川侯爵邸で、チューダー様式を基調とした洋館ながら、2階の大部分を和室とします。フォーラムに先立ち、建物内部を見学します。

開催年月日 : 2009年7月25日(土) 13:30~16:30 (見学13:30~ フォーラム14:30~16:30)

和敬塾見学 : 集合13:30和敬塾(旧細川侯爵邸) 本館正門前

フォーラム : 和敬塾(旧細川侯爵邸) 本館3階

- 事例報告 **内田 青蔵** (神奈川大学)
- 後藤 治** (工学院大学)
- 小沢 朝江** (東海大学)
- 河東 義之** (元千葉工業大学)
- 司 会 **波多野 純** (日本工業大学)

会 費 : 無料

定 員 : 先着90名 ([参加票] を送付・送信します)

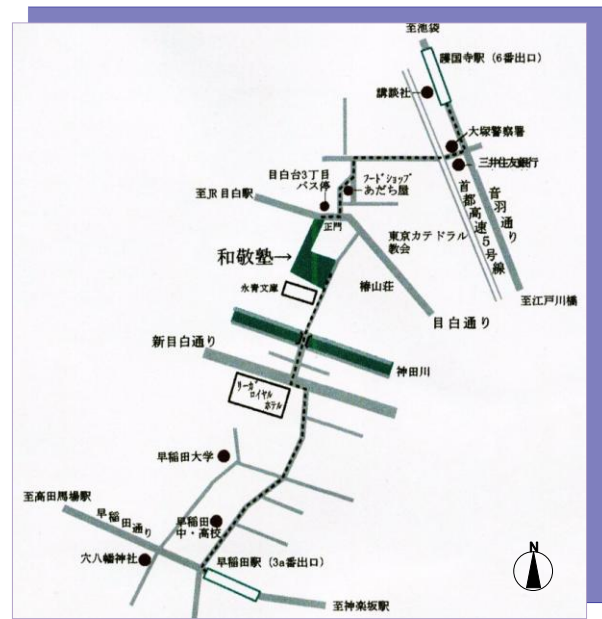
申込み : WEBの申込フォームからお申込み下さい

http://www.jusoken.or.jp/edotokyo_form.htm

あるいは、「住総研江戸東京フォーラム参加希望」とし、①参加者名・ふりがな、②住所、③電話、④FAX、⑤E-mail アドレス、を明記して、葉書・FAXのいずれかでお申込下さい(申込時の個人情報から、当財団の催し等の案内をする場合もあります。希望されない方は、お知らせ下さい)

主 催 : 財団法人 住宅総合研究財団

事務局 : 〒156-0055 東京都世田谷区船橋 4-29-8 財団法人 住宅総合研究財団 江戸東京フォーラム委員会
TEL. 03-3484-5381 FAX. 03-3484-5794 <http://www.jusoken.or.jp/edotokyo.htm>



<和敬塾> 文京区目白台1-21-2 Tel. 03-3941-6622
 ・JR目白駅より都バス新宿駅西口行(白61)10分
 ・有楽町線江戸川橋より都バス練馬車庫行(白61)5分
 ※いずれも「目白台3丁目」下車40メートル
 ・有楽町線護国寺より徒歩15分
<http://www.wakei.org/access/access.htm#howtoa>